

「少子高齢化社会」

「情報社会の進展」

「東アジアの国際関係・安全保障」など、

地球社会が現在、あるいは近い将来に直面する  
社会的課題の解決に向けた実践的な研究テーマ

のもと、日本研究プラットフォーム・ラボが有する

グローバルネットワークを介してお招きする気鋭の

研究者とみなさまとの議論を通じて、

日本および東アジアの将来を見据えます。

SFC Open Research Forum

2013年11月22日(金) — 23日(土・祝)

11月22日(金)

## 日本研究と日本語教育

▶10:00 - 11:30 カンファレンス4F | room6

Japan Studies and Japanese Language Education

近年の日本をめぐる国際状況の変化とともに、日本研究や日本語教育も変貌を遂げています。本セッションでは、世界の日本研究と日本語教育の現状と展望の一端に触れ、両者が相互にどう関わっていくのか、また、どう連携していけばよいのかなどについて論じます。そして、日本研究と日本語教育が国際社会に貢献できることは何かについて考えていきたいと思えます。

### ●パネリスト

徐 一平 | 北京外国語大学日本学研究中心主任・教授

池田俊一 | オーストラリア国立大学アジア・太平洋研究学部日本センター センター長

嘉数勝美 | 財団法人アジア国際交流奨学財団理事

ジャクリヌ・ベルント | 京都精華大学マンガ学部教授・マンガ研究科長

### ●モデレータ

平高史也 | 総合政策学部教授

## インターネットのガバナンスの将来

▶15:00 - 16:00 カンファレンス4F | room7

Re-Thinking the Internet Governance

ビッグデータ、クラウド、SNS、スマートフォンの活用といった新しい情報利用の流れの中で、情報の利活用、一般の利用者や子どもの保護をめぐる問題を通じて、将来のインターネット・ガバナンスについて語り合います。

### ●パネリスト

ジャン・フィリップ・モイニー | ベルギー経済省

小畑至弘 | エクニクス・ジャパン株式会社ソリューションアーキテクト

竹井 淳 | インテル株式会社技術政策推進本部執行役員本部長 / SFC研究所上席所員(訪問)

横澤 誠 | 京都大学大学院情報科学研究科客員教授

### ●モデレータ

ジム・フォスター | 政策・メディア研究科教授

※日本語・英語同時通訳

## 「日本研究概論」と「MOOC」

▶14:15 - 15:45 カンファレンス4F | room9

Japan Studies and MOOC

日本研究プラットフォーム・ラボが提供するSFCの教育カリキュラム「日本研究概論」では、日本から海外に向けて「いまの日本」を発信するために必要な理論や枠組みを提供するとともに、海外にいる「日本」に関心のある人びとからのアプローチのきっかけのため、10分間の映像を教材としてオンライン配信をしています。そして、世界では、アメリカを中心として、大学の授業を無償で受けられる大規模公開オンライン教育「MOOC (Massive Open Online Courses)」が急増しています。本セッションでは、大学からのオンライン学習環境の可能性について、議論いたします。

### ●パネリスト

中山俊樹 | 株式会社NTTドコモ執行役員スマートライフビジネス本部ライフサポートビジネス推進部長

山内祐平 | 東京大学大学院情報学環学際情報学府准教授

加茂真樹 | 総合政策学部准教授

村井 純 | 環境情報学部学部長・教授

### ●モデレータ

國領二郎 | 常任理事 / 総合政策学部教授

## ハラールビジネス最前線

▶17:00 - 18:30 カンファレンス4F | room3+4

At the Halal Business Forefront

ハラールビジネスの現状と展望、「ハラール」とは何なのか、ハラールはイスラーム教徒だけのものなのかという根源的な問いも含め、日本のハラール食品ビジネス、ハラールツアー、インドネシアのハラールファッションなどを取り上げ、それぞれの現場の最先端を探り、ハラールビジネスとの向き合い方を論じ、今後を展望します。

### ●パネリスト

二宮伸介 | 株式会社二宮代表取締役社長

福井善朗 | 神奈川県産業労働局観光商業部観光課観光プロモーション担当課長

野中 葉 | 総合政策学部講師(非常勤)

### ●モデレータ

奥田 敦 | 総合政策学部教授

11月22日(金)

## 隣人の隣人がみる景色： 転換する日中関係と在中日本人・在日中国人

▶11:00 - 12:30 カンファレンス4F | room7

Neighbors Viewing Each Other: How Japanese in China and Chinese in Japan View the Evolving Japan-China Relationship

2011年9月の尖閣諸島（中国名・釣魚島）をめぐる衝突をきっかけとして深まった日本と中国とのあいだの対立は、日中の国家の関係を緊張の状態に追い込んでいます。そして様々なアンケート調査によれば、そうした「対立」が追い込んだのは国家間の関係だけではありません。両国の国民が抱く、互いの認識にも深い傷跡を残しつつあるようです。日本と中国という東シナ海を挟んで向き合う隣人たちの関係は、いったい何処に向かおうとしているのでしょうか。

この問題を考えるときに、ややもすれば忘れてしまいかねない、大切な景色があります。それは、中国で中国の人たちと隣りあわせになりながら生きている日本人と、日本で日本人達と隣りあわせになりながら生きている中国人がみている景色です。いったいどんなふう中国をみたのでしょうか。いったいどんなふう日本をみたのでしょうか。そして日中関係

をどんなふうにみていたのでしょうか。

このセッションは、そうした在中日本人のみなさんと、在日中国人のみなさんがみる景色をみてゆきながら、日中関係のこれからを立体的に考えてゆきたいと思えます。

### ●パネリスト

原口純子 | ライター/エディター、『在中日本人108人のそれでも私たちが中国に住む理由』(阪急コミュニケーションズ, 2013年) 編者

小林史憲 | テレビ東京報道局報道番組センター、日経スペシャル「ガイアの夜明け」プロデューサー  
吉田忠則 | 日本経済新聞社編集局経済部兼アジア部編集委員、  
「見えざる隣人-中国人と日本社会」(日本経済新聞社, 2009年) 著者

### ●モデレータ

加茂具樹 | 総合政策学部准教授

## アフタートーク+α

▶16:15 - 17:15 ホールB1F | Open B

同日(11月22日[金]11:00-12:30 カンファレンス4階 | room7)に開催するセッション「隣人の隣人がみる景色：転換する日中関係と在中日本人・在日中国人」の「アフタートーク+α」セッションです。同日開催されるセッションでの議論を踏まえ、在中日本人のみなさんと、在日中国人のみなさんがみる景色をさらに深く読み解きながら、日中関係のこれからを会場のみなさまとともに考えてゆきます。

### ●パネリスト

菊地智子 | 写真家、第38回木村伊兵衛賞受賞者、  
「在中日本人108人のそれでも私たちが中国に住む理由」(阪急コミュニケーションズ, 2013年) 執筆者

原口純子 | ライター/エディター、『在中日本人108人のそれでも私たちが中国に住む理由』(阪急コミュニケーションズ, 2013年) 編者

### ●モデレータ

加茂具樹 | 総合政策学部准教授

11月23日(土・祝)

## 東アジアのサイバーセキュリティ

## アニメ産業のエミュレーション

▶10:30 - 12:00 カンファレンス4F | room7

▶12:30 - 14:00 カンファレンス4F | room7

Cyber Security in East Asia

Emulation in Anime Industry

東アジアはサイバー攻撃の多発地帯となっており、非伝統的な安全保障の一環として、サイバー攻撃は注目を集めています。米軍はサイバースペースを第五の作戦領域と位置づけ、サイバー軍を組織しています。日本政府もまた、2013年6月に新たなサイバーセキュリティ戦略を発表しました。本セッションでは、サイバーセキュリティにおける脅威とは何か、そして、偶発的なサイバー戦争防止のための信頼醸成措置について検討します。

アニメは、世界の人々が日本に関心を引き寄せ際の魅力の一つとして重要です。世界各国でさまざまな形で日本のアニメは放映され、日本を理解するためのツールとなっています。しかしながら、日本のアニメ産業の経済的規模はいまだそれほど大きくなく、それに携わる人々は必ずしも裕福ではありません。このパネルでは、日本でアニメ産業が台頭したのはなぜなのか、そして、その影響は世界にどのように広がっているのかを検討します。

### ●パネリスト

アダム・シーガル | 外交問題評議会シニアフェロー  
Sir, Jae-Chul | Senior Researcher, Korea Internet & Security Agency (KISA)

### ●モデレータ

土屋大洋 | 政策・メディア研究科教授

※日本語・英語同時通訳

### ●パネリスト

イアン・コンドリー | マサチューセッツ工科大学教授  
青崎智行 | 株式会社電通ソーシャル・ソリューション局

### ●モデレータ

土屋大洋 | 政策・メディア研究科教授

### ■ SFC Open Research Forum 2013 開催概要

[日時] : 2013年11月22日(金)・23日(土・祝)  
[場所] : 東京ミッドタウン ホール&カンファレンス  
[開催テーマ] : 創のbazaar  
[主催] : 慶應義塾大学SFC研究所  
[URL] : <http://orf.sfc.keio.ac.jp/>

[お問い合わせ先] : 慶應義塾大学SFC研究所ORF事務局  
orf-info@sfc.keio.ac.jp

※登壇者は、都合により変更となる場合がございます。また、セッションによっては、会場との質疑応答も含めインターネット中継を行うため、客席フロアを撮影することがあります。あらかじめご了承ください。

### ■ 日本研究プラットフォーム・ラボ お問い合わせ先

慶應義塾大学SFC研究所日本研究プラットフォーム・ラボ事務局  
jsp@sfc.keio.ac.jp  
<http://jsp.sfc.keio.ac.jp/>

KEIO  
SFC JSP  
SFC - Japan Studies Platform Laboratory